

おとねっふ

こうほう

2013

05

no.464

森と水と人が織りなす匠の里



特集 交通安全・火災予消防
交通事故・火災を未然に防ぐ

特集

交通安全・火災予消防

交通事故・火災を未然に防ぐ

音威子府の長い冬も終わりを迎え、暖かい日が続く季節となりました。その一方、「交通事故」や「火災」が発生しやすい季節でもあるこの時期に、改めて身近な事故や火災について見直してみませんか？

過去の交通事故

村内で発生した交通事故の状況

昨年1年間、村内で発生した交通事故件数は、人身事故が6件、物損事故が57件、計63件発生しています。

村内で発生している交通事故の傾向としては、路面状況が悪くなる冬期間の事故発生が多く、雪道でのスリップや吹雪により前方が見えなくなってしまう「ホワ



イトアウト」による事故が多くなっています。
季節ごとで交通事故の傾向を見てみると、雪解けが進む3月中旬から末にかけては、中川町へ続く国道40号の覆道やトンネル内などで、スリップ事故が多く発生しています。春先や今頃の時期にかけては、鹿などの野生動物と車との衝突事故が増えますが、6月頃にかけては事故全般の件数は一旦落ち着きます。その後、行楽シーズンを迎える7月末頃から再び増加し、秋頃にかけては野生動物との衝突事故のほか、日没時の太陽光の差し込みが原因の事故も発生しやすくなりますので、運転時には注意が必要です。

慣れた道だからこそ注意を・・・

村内発生交通事故からみる注意点

村内で発生している交通事故のほとんどは、村外の方々が起こしている単独での事故です。季節的には、やはり冬期間のスリップ事故などが多いですが、今年の冬は土・日曜日にかけて大雪に見舞われたことが影響してか、例年より事故件数は少なくなっています。

村内市街地で特に注意していただきたい場所は、道の駅前の三差路から農協前の交差点にかけての区間です。昨年だけでも、道の駅前三差路での単独事故をはじめ、農協前交差点でも数件の事故が発生しています。この箇所は、事故が発生しやすい場所ですので、慣れた道であっても、自動車運転時だけでなく、歩行や自転車での通行時にも充分注意が必要です。

美深警察署音威子府駐在所長

鈴木 正英さん



最後に、駐在所よりお願いです。緊急性が高い事故などの事案が発生し、目撃した場合は、110番か美深警察署まで通報をお願いいたします。駐在所に不在の場合でも、無線連絡によりいち早く現場へ急行でき、本署との連携体制を即座に確保することができますので、ご協力をお願いいたします。

過去の火災

村内で発生した火災等の状況

平成元年からの村内火災発生状況は表1のとおりとなっております。合計17件の火災が発生しています。このうち、住宅火災は4件となっています。

村内で発生している火災の原因はさまざまですが、自然環境や季節に関係するような特徴的なものはなく、コンロからの出火など一般的なものとなっています。

全国での火災原因で最も多いものは「放火」「放火の疑い」が約2割程度を占めていて、続いて「たばこ」、「コンロ」の順となっております。全国の発生種別と比較すると、村内では放火等が原因の火災はここ数年ほとんど発生していませんが、全国的な傾向から十分

表1 村内火災発生件数 (平成25年4月現在)

年	発生件数	年	発生件数
平成元年	1件	平成14年	1件
平成2年	0件	平成15年	0件
平成3年	1件	平成16年	1件
平成4年	0件	平成17年	1件
平成5年	1件	平成18年	0件
平成6年	0件	平成19年	1件
平成7年	0件	平成20年	0件
平成8年	3件	平成21年	1件
平成9年	0件	平成22年	1件
平成10年	0件	平成23年	0件
平成11年	1件	平成24年	0件
平成12年	3件	平成25年	1件
平成13年	0件	合計	17件

気を付ける必要があります。
上川北部消防事務組合管内（名寄市・下川町・美深町・中川町・音威子府村）での平成24年火災発生状況は、火災件数12件で全焼6件となっています。

火災を起こさないために・・・

村内火災等からみる注意点

これまでに村内で発生している火災の原因や状況から見ると、基本的なことになりますがやはり「日頃からの心がけ」が第一です。都市部などと比較すると火災発生件数そのものは少ないですが、村内でも数年に一度のペースで火災は発生しています。普段から使用するコンロの火やたばこの火、冬期間はストーブの火の取り扱いに十分注意してください。

また近年では、出火の恐れがある電化製品のリコールがテレビなどで多く報じられているように、電化製品そのものやコンセント部分、コード断線等による火災も発生しています。火元が全くなくても、使用による劣化などの原因によって発火する恐れがありますので、普段からの電化製品の点検などが大切です。

村内の火災原因としては比較的に少ない「放火(放火の疑い含む)」ですが、全国的にみると約2割近く火災原因となっています。放火の標的になりやすい燃えやすいものを、自宅や倉庫の周りに長期間

音威子府消防支署予防係長

上野 孝広さん



置いておかないように、日頃から整理整頓するように心がけてください。
火災が発生してしまうと、財産だけではなく生命までもなくしてしまいかねません。日頃から火の取り扱いに充分注意することが、予防防においての基本であり、最も重要なことです。

火災予消防



消防支署では、平成24年1月より防火訪問を行っています。署員が各家庭へ伺い、住宅防火に関する診断を行うもので、住宅用火災警報器（以下、警報器）が正しく設置されているか、またストーブ類が安全に設置されているかなどを診断しています。

警報器については法律で設置が義務付けられており、上川北部消防事務組合管内では、寝室への取付けと2階以上ある建物の場合に

住宅用火災報知器設置していますか？ 一般家庭等への防火訪問

は階段部分への取付けが、設置義務箇所となっています。そのほかにも台所や居間への設置取付けも奨励をしています。音威子府村の設置率は約94%（4月末時点）で、事務組合管内トップの設置率となっています。

防火訪問で各ご家庭へお伺いした際には、「警報器を設置していたから火事にならないで済んだ」というお話も数世帯でお聞きしており、すでに村内でも火事を未然に防ぐ効果的な住宅防火対策として実証されています。



森林での火災を未然に防ぐことを目的に、音威子府村林野火災予防対策協議会が4月30日に行われました。林野火災が起こりやすい季節である4月1日から6月30日を「危険期間」、そのうち4月21日から5月31日を「林野火災予防強化期間」に設定し、林野火災の発生予防に努めています。

山々の雪解けも進み、山菜採りや釣りなどで入山する機会が増える季節ですので、火気の取扱いには十分注意をしましょう。

山火事を未然に防ぐ 林野火災予消防

4月21日には、春季消防演習が実施されました。消防団員による防火訪問や村内巡回を行ったのち、北星団地空地を出火場所として想定した消火訓練が行われました。

ここ数年で新たな消防団員が増えたことから、毎月8日と18日を定例訓練日とし、機械操作や消火手順の確認、村内巡回などを継続的にを行い、万が一の際に備えて訓練をしています。

万が一に備えた取り組み 音威子府消防団春季消防演習



音威子府村内でも交通安全や予消防に関する取り組みがさまざま行われています。事故や火災を発生させないためには、まずは自分自身の身近なところからの心がけ、再確認が大切です。

交通安全



雪解けも進み、外出や自転車で遊びに出掛けたりする機会が増えるこの時期に合わせて、園児や児童、生徒を対象とした「交通安全教室」を行っています。

4月12日、5月13日には、幼稚園児を対象とした「こぐまクラブ」が行われました。保護者や先生方と実際に道路を歩きながら、さまざまな危険に気が付き安全に行動が出来るよう、今後も年数回に分けて実施する予定となっています。

5月8日には、小学校にて交通安全青空教室が行われました。青空教室では、児童の皆さんが普段乗っている自転車に乗り、村内のルートを回りながら行われ、交通安全指導員の方々からアドバイスをいただきながら、正しい交通ルールに関する知識を身につけていました。

村内では、歩行者や自転車同士での重大な交通事故は発生していませんが、場合によっては死亡交通事故に至ることもあります。自転車に乗る際はもちろん、道路を歩行したり横断する場合などにも、交通ルールを守って、事故に遭わない心がけも大切です。



くるまには気を付けて 交通安全教室の実施

地域での交通事故防止・火災予消防の取り組み

地域内の連携体制 地域安全推進協議会

4月30日には、地域安全推進協議会総会が開催されました。村や各関係団体で構成されている当協議会では、交通安全や防犯活動の推進を図り、交通安全街頭啓発のほか、中学生「私の主張発表大会」、交通安全旗の設置など、交通安全に関する幅広い取り組みを行っています。



村内には、音威子府と咲来の両地区で活動をする「女性ドライバークラブ」があります。この会は、村内に在住し自動車運転免許証を所有している女性で組織されており、交通事故を未然に防ぐための活動を中心に行っています。

4月17日には音威子府地区、24日には咲来地区のドライバークラブ総会が行われ、今年度の交通安全街頭啓発の内容などについて話し合われました。

また5月1日には、咲来女性ドライバークラブは、咲来老人クラブ明治会のみなさまとともに、咲来公民館から天塩川温泉までの道路脇の清掃活動を実施しました。

交通安全の呼びかけを 女性ドライバークラブ

食 平成 25 年度上川総合振興局長表彰 生活改善協議会が表彰

4/24

この度音威子府村食生活改善協議会に、村内や近隣地域における食生活改善に関する積極的かつ継続的な活動に対し、上川総合振興局長より食生活改善功労者表彰が贈られました。表彰状を受け取った会長の矢野宮子さんから、「表彰していただいたことを励みにさらに頑張ります」と述べられました。



今 エコミュージアムおさしまセンター、高橋昭五郎彫刻の館 4/26 ～ シーズン、アトリエ 3 モアオープン

村の主要観光施設でもある「エコミュージアムおさしまセンター」「高橋昭五郎彫刻の館」が、今シーズンの営業を開始しました。アトリエ 3 モアでは、「オトイネップタワー」を室内へ移動をしました。約 30 年以上、自然界の「ノミ」を受け続け朽ちたタワーは、また新たな一面を感じさせる姿となり、施設内に展示されています。



懐 平成 25 年度旭川音威子府会総会 かしい昔話に花を咲かせて

4/27

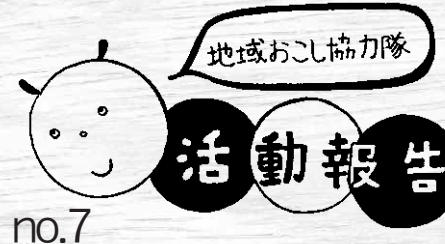
本年度の総会が、旭川市花月会館で行われました。同会から会員 19 名が出席、村からは佐近勝村長他 6 名が参加しました。宇佐見秀明会長からは「前身の常盤会から実に 45 年の歳月が流れました。今後も村に少しでもお力沿いができるよう活動していきましょう」と挨拶がありました。今年度事業予定では、村への訪問等も企画されています。



音 名寄高校吹奏楽部スプリングコンサート 楽に触れる、高校生の生演奏

4/29

名寄高校吹奏楽部によるスプリングコンサートが、公民館大ホールで開催されました。日々の練習の成果を発表することを目的に初めて企画され、所属している地元出身の 3 年寺島李さん（ファゴット）、2 年上野ちひろさん（バリトンサックス）も出演し、約 110 名の来場者にアンコール含め計 7 曲の素敵な演奏を届けてくれました。



地域おこし協力隊の
森勇氣さん、渡辺瑞生さん
二人の日々の活動の様子をお伝えします！

☆ Facebook ページもやっています☆
https://www.facebook.com/neppu_chiikiokoshi



4 月末からは箴島の「アトリエ 3 モア」で勤務をしています。館内カウンターでの接客のお手伝いをしている傍ら、アトリエ 3 モア正面にある D 型ハウス内の機器を使って作品作りをしています。



森 勇氣

◀試作のペーパーナイフ。
「普通のは平坦ですが、持ちやすく切りやすいように角度をつけ、なおかつ飾ってもカッコいいデザインにしてみました」絶妙な曲線が特徴。

4 月 22 日の
展示作業風景▶



今シーズンの営業を前に、昨年のうちに施設内に搬入していた「オトイネップタワー」の展示作業を 4 月 22 日に行いました。長年の雨風を受けたタワーは想像以上に風化が進んでいて、ヤチダモの木は触るといまにも朽ちてしまいそうなほどです。ビックリの作品がまさにゆっくり土へとかえっていく様子を、ぜひ見に来てください。

下川町から依頼を受けた家具製作も終了し、現在は一段落しているところです。ここ数日は、木遊館にある端材を使ってなにが作れないか…といういろいろ考えて、「箸」を作ってみました。持ち手から上の色違いの部分は、違う種類の木を組み合わせっていて、仕上げに全体にニス塗をしています。

▶試作の箸。「箸に合うような箸置きも一つ作ってみました」とのこと。



▲講習会の試作の複葉機。車輪を転がすと乗っている人が可愛く動きます。

また最近では、木遊館に多くの方に来ていただけるような講習会の内容を考えています。いまの構想では、幼児センターや小学生の皆さんに参加してもらえるような楽しい内容で、6 月頃に開催できるようにご案内をする予定ですので、ぜひよろしくお願いします。



渡辺瑞生

保健福祉センターだより

健康や福祉に関するさまざまな情報を、保健福祉センターよりお伝えします。

特定健診・各種がん検診のお知らせ

今年も40～74歳の国民健康保険加入者の方を対象に「特定健診」を行います。また、30歳代の方を対象とした「サーティ健診」、75歳以上を対象とした「後期高齢者健診」を合わせて実施いたします。

特定健診と合わせまして、各種がん検診（※対象年齢であればどなたでも受けられます）も実施いたしますので、対象となる方は保健福祉センター（TEL 9-3050）までお申し込みください。

◇健康診査一覧表 ※加入保険確認のため、健診当日は保険者証を持参してください。

【実施日】 7月16日（火）・17日（水） 2日間
 【受付時間】 7：30～9：00
 【健診会場】 保健福祉センター（実施機関：対がん協会 旭川がん検診センター）
 【健診項目】 問診・診察・身体計測・尿検査・血液検査・眼底検査・心電図等

年 齢 区 分	30～39歳	40～74歳	75歳以上
健康診査名	サーティ健診	国保特定健診	後期高齢者健診
健診対象者	村民全員 ※国保・社会保険加入者もすべて	国保加入者 ※国保以外の加入者は、現在加入している事業所の保険加入者にお問い合わせください	生活習慣病で定期的に通院していない方が対象
自己負担費用	500円 ※国保以外は1,000円	500円	無料

※7/16・17には、肝炎検査（500円）、エキノコックス検査（無料）も合わせて行います。
 ※生活保護世帯・ひとり親（非課税世帯）は、いずれも無料で受診できます。

◇各種がん検診の一覧表

検 診 名	実施期間	対 象 者	受診間隔	自己負担費用			実施機関
				国保加入者	社保加入者	70歳以上	
胃 が ん	7月16日 17日 【受付時間】 6：30～7：30	30歳以上	毎 年	1,000円	1,500円	無料	対がん協会 旭川がん検診センター
大腸がん		30歳以上		500円	700円		
前立腺がん		50歳以上		600円			
肺 が ん		65歳未満		500円 ※喀痰検査は別途700円			
耳鼻咽喉科検診・喉頭・甲状腺がん	7月17日 ※受付時間同上	30歳以上	2年に1回	無料			名寄 吉田病院
子宮がん	9月19日 【受付時間】 8：30～9：00	20歳以上		1,000円	1,500円		対がん協会 旭川がん検診センター
乳 が ん		30歳以上		1,200円	1,600円		

※生活保護世帯・ひとり親（非課税世帯）は、いずれも無料で受診できます。

5～6月の健康カレンダー

生活習慣病予防「月トレ」（保健福祉センター 9:30～）
 5/20・27、6/3・10・17・24（すべて月曜日）
 介護予防教室（保健福祉センター 9:30～）
 5/31（金）、6/11（火）、6/28（金）
 各種健康相談（保健福祉センター 10:00～）
 6/19（水）乳幼児妊産婦健康相談・Babyサロン

乳幼児健診（保健福祉センター 13:00～）
 5/29（水）
 各種予防接種（村立診療所 15:00～）
 ・四種混合予防接種 6/13（木）
 ・ヒブ予防接種 5/23（木）、6/20（木）
 ・小児用肺炎球菌予防接種 5/30、6/27（いずれも木曜）

音威子府村・村名改称50周年
むらの歩みを辿る歴史旅
 第二弾 記念事業概要について

『常盤村』から『音威子府村』へ…
50周年記念事業概要

今回は、記念事業として実施される各事業の概要につきましてご案内いたします。スポーツや芸術文化の振興、地域の歴史を振り返る事業など、各分野の振興を目的とした事業となっています。

○第1回トレイルランニング音威子府大会(8/25)

林道や不整地などを走るランニングスポーツ「トレイルランニング」の大会を、8月25日（日）に開催します。冬季利用のみとなっているクロスカントリーコースや設備、音威富士スキー場などの既存資源を活用し、夏季スポーツの振興を図ります。



○音威子府村魅力発信事業（ゆるキャラ）

毎年8月に開催している「森と匠の村ふるさとまつり」に合わせ、村のイメージキャラクターを一般公募し、村をPRするキャラクターを製作します。

○おといねっぶ美術工芸高等学校卒業生による
 ART & CRAFT 展 (9/1～15)

村の芸術や文化の振興を主な目的として、全国各地で活躍しているおと高卒業生21名による工芸・美術展を開催します。芸術を通じた地域内外との交流促進を図ります。（会場：高橋昭五郎彫刻の館大ホール）



○村名改称記念列車「常盤号」運行と
 鉄道の村歴史旅事業(7/27～28)

村鉄道開通100年が経過し、地域史の1ページである「鉄道の村」の過去を振り返る事業を行います。鉄道最盛期を連想させる記念列車の運行、鉄道沿線市町村特産品市、“鉄子”として有名な道内出身フォトライター矢野直美氏などを招いて村の鉄道を語るシンポジウム開催などを行います。



各企画事業では、多くの皆様方にご協力いただかなければ行えない事業ですので、ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。
 各事業イベントのご案内等につきましては、時期が近づきましたら村内回覧や折り込みチラシ、ホームページなどでお知らせいたします。

村名改称50周年記念事業に関するお問い合わせ
 〓 役場総務課地域振興室
 ☎ 5-3311

○第1回全日本雪上サッカー大会(3/2)

冬期間の健康増進や身近なスポーツの振興として、豪雪地帯の「雪」を生かした雪上サッカー大会を開催します。また、広く一般の方も楽しむことが出来る冬のイベントにも位置付け、近隣地域との交流促進による地域の振興を図ります。（会場：クロカン本部棟前）



工事・事業名	契約価格 (落札率)	請負業者	工期 (着工～完了)	工事・事業名	契約価格 (落札率)	請負業者	工期 (着工～完了)
保健福祉センター公用 自動車購入事業	2,469,708 円 (99.2)	旭川トヨタ 自動車株式会社	H25.4.22 H25.5.31	山菜加工場ボイラー取替工事	4,200,000 円 (96.2)	㈱中川水道	H25.4.22 H25.6.10
経済課公用自動車購入事業	2,160,407 円 (76.7)	トヨタ カローラ道北㈱	H25.4.22 H25.5.15	公共施設除草管理委託業務	2,625,000 円 (95.4)	㈱梨澤組	H25.5.7 H25.9.30
				富士見団地外構工事調査 設計測量委託業務	1,848,000 円 (94.6)	旭川設計測量㈱	H25.4.22 H25.5.31
				保健体育施設管理委託業務	1,323,000 円 (94.2)	㈱梨澤組	H25.4.22 H25.10.31
				音威子府パークゴルフ場 維持管理委託業務	3,528,000 円 (97.2)	㈱大芝	H25.4.22 H25.10.31

入札情報
(4月分)

問 役場総務課総務財政室
☎ 5 - 3311

**中山間地域等集落協定
概要及び実施状況公表**

【平成24年度中山間地域等直接支払制度集落協定概要及び実施状況の公表について】

中山間地域等直接支払制度につきましては「中山間地域等直接支払音威子府村基本方針」に基づき、以下のとおり実施しましたので公表します。

1. 集落協定の概要
- ① 対象農地：傾斜度8度以上、15度未満の緩傾斜農地
- ② 実施農地：204,089㎡(団体1、2)
- ③ 集落協定締結数：1集落(咲来集落)
- ④ 集落協定参加者：3好和巳、営農集団、音威子府村
- ⑤ 交付基準(8割単価)：草地・畑地、一般緩傾斜
- ⑥ 交付額：527,243円
2. 集落協定の実施状況
- ① 農業生産活動：適正な農業生産活動(そばの栽培、牧草刈取りなど)
- ② 定期的な農道・営農水道施設の管理
- ③ 多面的機能を増進する活動：農村環境保全、環境負荷の低減(廃プラ処理、堆肥利用)、鳥獣被害防止対策(エゾシカ対策)など

問 役場経済課産業振興室
☎ 5 - 3313

**国民年金金だより
免除・学生特例ご案内**

【保険料免除等の申請について】

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することで困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「若年者(30歳未満)納付猶予制度」などがあります。

各種申請手続きは、住民登録をしている市区町村役場の国民年金担当窓口へ申請することになります。

今年度の免除等受付は、平成25年7月1日から開始され、平成25年7月から平成26年6月までの期間を対象として審査します。また、申請については毎年必要ですのでご注意ください。

ただし、平成25年7月に申請する場合については、平成24年7月から平成25年6月分までの期間(前1年間分)についても申請することができます。

除等も申請される場合については、各年ごとに申請書を2枚提出されるようお願いいたします。

【学生納付特例制度のご案内】

20歳以上の学生の方で、ご本人の所得が一定額以下の場合には、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校等に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式：「118万円＋(扶養親族等の数×38万円)」で計算した金額以下であることが条件です。

学生納付特例の承認期間は、4月から翌年3月までとなりますが、承認を受けた次の年度も在学予定である場合、4月初めに再申請の紙が送られてきますので、引き続き学生納付特例制度をご希望の場合は、必要事項を記入の上ご返送ください。

問 役場住民課住民生活室
☎ 5 - 3312

【お詫びと訂正】

4月号紙面でご紹介した新規採用職員名に誤りがございましたので訂正いたします。

×水戸孝之 → ○水戸孝彦

**気象台一口メモ
楽しい春の行楽に
気を付けること**

5月は、吹く風も暖かくなり「風薫る5月」といわれるように爽やかな時期となります。北海道でも野外でのレジャー・スポーツが始まり、旅行や帰省などで出かける機会も多くなります。しかし、この時期に特有の災害もありますので注意が必要です。

登山や春スキーをするときは、山の天気は急変しやすいので、突然の強風、雪・雨、雷、それから霧などに注意してください。また、積雪がある斜面では、つねに雪崩の危険がありますので注意が必要です。

また河川では、雪解けにより水かさが増して流れも速くなっています。大きな河川はもちろん、小さな川や溪流でも増水に注意し、川のそばには安易に近づかないでください。

▽お問い合わせ先
旭川地方気象台
0166-32-7101
旭川地方気象台ホームページ
<http://www.jma-net.go.jp/askkawa>

一緒にスポーツを楽しみませんか？！

スポーツ関係愛好会のご案内

村内のスポーツ振興、日頃の運動不足解消や交流などを目的に、体育協会加盟の各スポーツ関係愛好会などがそれぞれ活動をしています。定期的に練習をしている団体(ミニバレー、バトミントン等)や、大会に合わせて活動をしている団体(音威子府FC等)など、活動形態が異なりますので、興味関心をお持ちの方はお気軽に事務局までお問い合わせください。

問 音威子府村体育協会事務局 大竹
☎ 5 - 3356 (教育委員会)

◆体育協会加盟団体

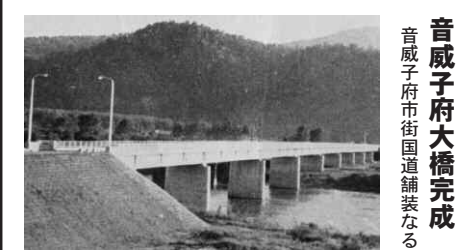
- ミニバレー愛好会
- バトミントン愛好会
- バスケット愛好会
- 音威子府FC
- 野球連盟
- スキー協会
- 山岳倶楽部



一緒に楽しく
運動しませんか！

プレイバック 音威子府広報

昭和38年10月号記事より



音威子府大橋完成
音威子府市街国道舗装なる

音威子府大橋は四ヶ年計画のもとに昭和三十五年に着工されたものですが、天塩川における最大橋として完成されました。本橋は巾員六米、延長三四六米六の永久構造で、橋面舗装、両岸に四〇〇ワット水銀灯二基宛取付一大美観を呈しています。総工費は全額国費で一億四千万円です。

尚音威子府市街国道舗装工事は一昨年より関係機関の絶大なる御協力の下に諸件が順調に整備され、本春着工の処、車道巾員十一米、歩道各三米、延長六〇米及び音威子府大橋取付部分並びに主要道路連繫部分も完成しました。又音威子府駅前道路についても関係各位の御尽力により近く完成の運びになり喜ばしい次第であります。

今月からの新コーナー「プレイバック・音威子府広報」では、過去の広報紙で取り上げられていた記事の中から、当時の村の様子を感じることが出来る内容を厳選してお届けします。

図書室 新刊のおしらせ

【新刊本ご紹介】

* 歓喜の仔(天童竜太・著) 上下巻

* 冷血(高村薫・著) 上下巻

【DVDご紹介】

* ミッション・インポッシブル ゴースト・プロトコル

* テルマエ・ロマエ

* モテキ

* コープスブライド

* カンフー・パンダ2

* メリダとおそろしの森

* コクリコ坂から

* 白夜行

* TIME

* バイオハザード4・5

問 教育委員会 ☎ 5 - 3356



「特設人権心配ごと相談所」を開設します

- | | |
|--------|--|
| 1 開設時期 | 6月5日(水) 午前10時～午後3時 |
| 2 開設場所 | 役場2階 委員会室 |
| 3 相談員 | 地元人権擁護委員 |
| 4 相談内容 | 人権問題、家庭問題、いじめ問題をはじめ、土地・建物の賃貸や登記手続に関すること、近隣関係のいざこざ等の身近な法律問題、その他何でも結構です。
※当日は電話での相談も受け付けています。 |

【相談は無料、秘密は固く守られます】
名寄人権擁護委員協議会 ☎ 5-3312

イベントカレンダー

～ 6 月末

5/17 (金)	音威子府パークゴルフ場オープン予定 (お問い合わせは教育委員会まで)
5/26 (日)	クリーンおといねっぶ (集合 役場・旧咲来公民館 9:00～)
5/30 (木)	音威子府村植樹祭 (天塩川温泉 多目的保安林 10:00～)
	狂犬病予防接種 (音威子府公民館 13:00～)
6/2 (日)	幼小中合同運動会 (小学校グラウンド 9:00～)
6/7 (金)	木の手作り展・旭川 (※上川合同庁舎 21 日まで開催)
6/22 (土)	第 66 回道北中学校野球大会 (村営球場ほか 8:00～)

美深町 COM 100 開催のコンサートご案内

5/29 (水) 北の星座音楽祭・小山 実稚恵コンサート

至高のショパン―リスト―ラフマニノフ

6:30 開場 7:00 開演 大人前売 2,000 円 高校生以下 1,000 円

音威子府村役場前からの無料送迎バス 17:30 発 / 美深 18:10 着
(帰りバスは 20:45 発 / 21:25 音威子府着)

◇お問い合わせは、教育委員会 (5-3356) まで

村の人口

(平成 25 年 4 月末現在)

833 人

(前月比 + 52 人)

うち男性 416 人
女性 417 人

世帯数 504 戸

交通事故死ゼロ

(平成 25 年 4 月末現在)

3657 日

今月の表紙

特集紙面でも取り上げましたが、今月の表紙は春季消防演習の写真です。演習に参加した消防団員の方々は、演習出動前に機械操作や放水手順などを、念入りに確認していました。「いざ！」というときの日頃からの備えは、何事においても大切です。



4 月 21 日 音威子府消防団春季消防演習

森の中からドラミング

やっと長い長い冬も終わりを迎え…と思っていたところ、5 月の連休には思わぬ「雪」が…。いつになったら春がくるんだろう？と思ってしまいますが、今シーズン多かった「雪」が着実に溶けて減っていく景色や、ハクチョウなどの渡り鳥の姿を見ると、遅ればせながらも春が近づいているんだなぁと実感します。

さて今月号特集は「交通事故・火災」についてでしたが、近年特に心配されているものの一つに「地震」があげられます。私自身、宮城県のある大学に在学していた平成 20 年の 6 月 14 日に発生した岩手・宮城内陸地震では、最大震度 6 を観測し、仙台でも震度 5 弱の揺れを観測しました。ガタガタと揺れたのち、数十秒間にわたっての大きな横揺れ…直接的な被害はありませんでしたが、突然降りかかってくる自然災害の恐怖はなんとも言えないものがあります。道北は比較的地震は少ないように思っていたのですが、お隣の中川町では昨年 7 月に震度 4 の地震があり、油断はできないなと感じました。事故や災害を最小限に抑えるためには、やはり日頃からの「心掛け」が大切ではないでしょうか。(よこ)